

平成 28 年 静岡・岐阜福井県人会合同新年交歓会・・・のご報告

今年の新年会は、去る 2 月 6 日～7 日の 1 泊 2 日で、浜名湖湖畔弁天島のリゾートホテルを会場として開催されました。

今回は、岐阜福井県人会の会員皆さんと合同での交歓会を兼ねて開催される初めての試みであります。静岡からは、初代谷田会長を初め現在の武長会長含め 15 名と、岐阜からは、藤井会長初め、村下、三田両副会長含め 14 名の参加を頂きました。また



遠路東京より、福井県東京事務所前田所長と同事務所矢崎主任を、お招きしての開催となりました。今迄は、両県人会の会員相互の交流は特に無く、お互いの会報をお届けし合う程度でありましたが、近年では交流の密度を深め、最近では今年 1 月の新年会にはお招きを頂き、武長会長、谷田相談役、小林事務局長らが出席させて頂き、これらをきっかけとして、今回静岡で合同での新年会が、開催されることになった次第であります。

交歓会に入る前のセレモニーとして、当会員の小辻さんの素晴らしいシャンソンの歌声と、鮮やかな？手品が披露された後、いよいよ開会となり武長会長の挨拶、前田東京事務所長、藤井会長のご祝辞、谷田相談役の乾杯で賑やかな宴会が始まり、その合間におもしろ芸や、余興などで爆笑することも度々で、大変盛り上がりました。

続いて二次会でのカラオケ大会は、これ又大盛況で各自好きな歌を歌うだけで無く、いろんな歌を歌わされることで、両県人会員が混同一体となって歓喜しました。最後は皆んなで腕を組み輪になって「ふるさと」を合唱してお開きになりました。

今回の両県人会の交歓会を契機に、今後共継続させて行くことを固く誓い合い名残を惜しんだ次第であります。

それにつけても、受け入れ側の静岡では、武長会長以下、役員の方々は、色々のご配慮や会場準備にご苦労があったことと推察されます。会が盛況に終えたのは、この様な縁の下の方に拠るもので厚く感謝申し上げます。

その当日は、大変良いお天気に恵まれ、浜名湖湖面に沈む夕日も格別にきれいで、岐阜の皆さんも大変喜んでおられました。結びに、参加者の一人として感じたことは、福井県人は何処に住んでいようと、純朴で、誠実な人が多いということでした。

—— 参加者代表静岡より、元会長 飯田 昭夫 記 ——

東部地区グループ主催で三島、修善寺の紅葉を



森永泰信さんが「日本文化芸術大賞」を受賞され、祝賀会を開催

私共県人会の会員である森永泰信さんが、この度名誉ある「日本文化芸術 大賞」を受賞され、お祝いの会を開きました。

昨年12月13日に、静岡グランドホテル中島屋で開き、多くの会員が参加し祝福を、そして故里福井の東村市長より祝電が届き、披露されるなどして賑やかな祝宴となりました。



雲海に浮かぶ「天空の城」 幻想的な「越前大野城」が見られた。



平成27年11月23日 午前7時25分頃撮影

(福井新聞より)

仲間との感謝、感激の一日（2ページ写真上）

去る11月28日の朝、10時に三島駅に集まった9人が、武長会長と北川氏運転の自家用車2台に分乗して楽しい1日の東部地区の名所巡りが始まりました。最初に訪れた場所は、富士山の噴火で流れ出た巨大溶岩の上に祭られた長泉町の、「割狐塚稻荷神社」で、武長会長の神社建立由緒の説明を拝聴し、その後すぐ近くの観光名所「鮎壺の滝」へと移動した。2～3日前までは雪の無かった富士山に、その前日に降った冷たい雨が、山では雪に変わってきれいな冠雪の富士となり、紺碧の空にくっきりと浮き上がり、それが轟音をたてて鮎壺に流れ落ちる滝の借景となって、一段と素晴らしく感じられ、黄瀬川のせせらぎの音とも合いまって、癒しのひと時を味あわせてもらいました。

11時30分頃に修善寺に到着を目指し、東名沼津インターを起点とした伊豆縦貫自動車を一路目的地を目指し、ほぼ予定通りに到着し、会長推薦の「禅風亭なな番」で当店お薦めの、禅寺そば、を注文し、食し方の指導を受けながらの昼食で、それはそれは美味しかった。その後、その日一番目的の修禅寺の奥庭見学へと移動。大正天皇が皇太子の時に訪れ、ここが東海第一の庭園であると言ったとかで、一躍有名になった庭園で、2週間の限定公開のせいか、多くの老若男女で賑わっていました。

庭園見学の後は、独鈷の湯。場で柿をかじりながら足湯につかる人、喫茶店でコーヒーや、ぜんざいでひと息つく人、それぞれ一時の休息をとり、その先の竹林の小径を散策した後、再び車で自然公園もみじ林へと・・・紅葉はいま一つでしたが、山の頂上には富士山ビューの場所があり、再びの冠雪富士に見惚れ最高の一日で、帰路の三島駅へと急ぎ戻りました。

夕方5時より、夜の部へと移りまして、それに参加する人が加わり13名で賑やかな食事が食処「ゆうが」で始まりました。初めて会う人もありましたが、直ぐに打ちとけ合い、話が尽きない程までのおしゃべりと、食べて飲んででの2時間半があつという間に過ぎ去ってしまいました。その後、元気な人はカラオケ部屋へ行き、自慢のノドを披露して満足しての楽しいで1日でありました。

—— 東部地区リーダー 三宅 明 記 ——

福井を舞台にした「NHK大河ドラマ」の実現を！！

福井県では、幕末明治期の近代日本の幕開け時に活躍した偉大な福井藩士「由利公正」を主人公とする大河ドラマを、あと2年後の平成30年に実現すべく、誘致推進協議会が、昨年11月に発足し「オール福井」で誘致を、本格化させることになりました。

由利公正は1829年に、福井城下の毛矢で生まれ福井藩士となり、そこで藩の財政の研究や、殖産興業策として生糸生産を奨励しその貿易で藩の財政を立て直し、更に藩の政治もリードすることになる。又、伊豆の華山反射炉で鉄砲や大砲の技術を



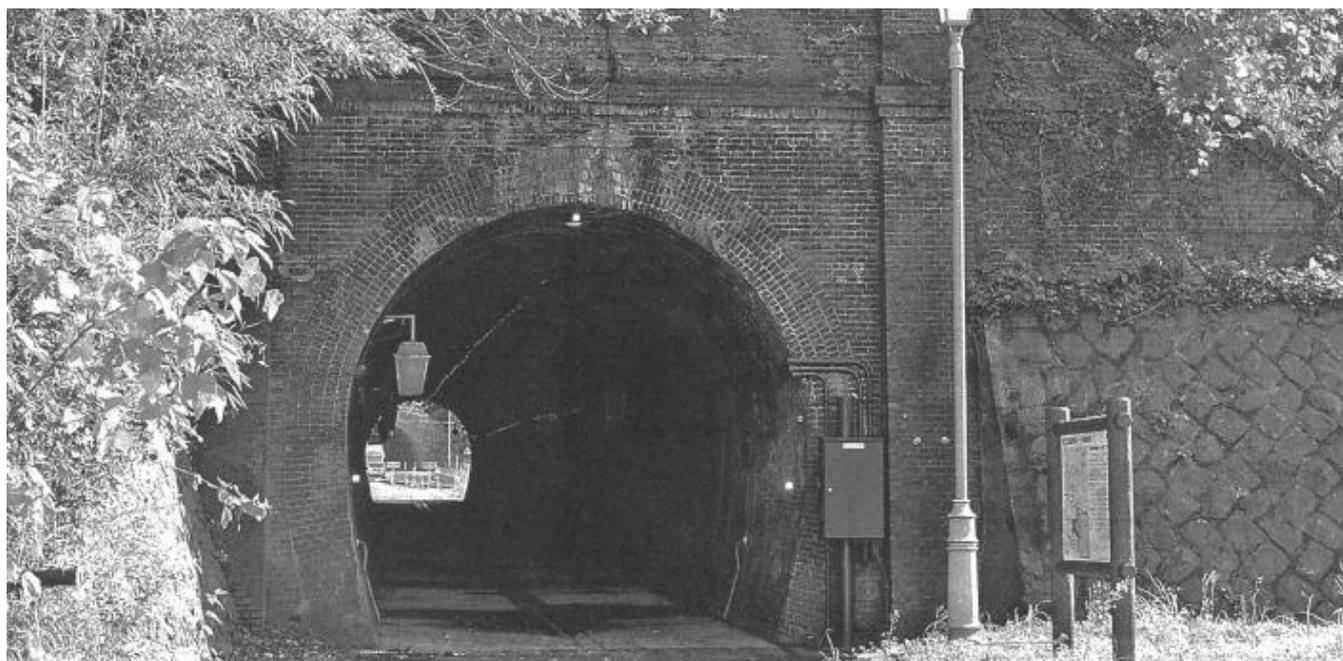
学び、家の台所の「かまど」を考案し昭和の初め頃まで用いられていた。幕末の偉人の1人、坂本龍馬とも交流があり、彼の薦めで新政府の徴士参与として参画し財政を担当し、日本初の全国通用紙幣である「太政官札」の発行や、「五箇条の御誓文」の原案となる「議事之体本意」を執筆する。その後、福井藩に戻り参事として活躍する。廃藩置県に改められた後に、初代東京府知事となる。銀座の赤レンガ街など。子爵、貴族院となり、81歳で亡くなる。

私共県人会としても「オール福井」の一員として、会員の皆さんと共に大河ドラマの誘致実現の向けての一助となれるよう、先ず偉人「由利公正」の人物像や、その功績などを知ることから始め、自分たちの周りの人から人への宣伝と、その輪を広げていく行動を起こすことから実行しましょう。

旧北陸線トンネル群、国文化財に登録される！！

急勾配の「難所越え」で知られる敦賀市と、南越前町の旧北陸線トンネル群が、昨年11月に、国登録有形文化財(建造物)に登録されることになった。主に、明治時代に造られたトンネル群で、一番短い64メートルから、一番長い1,170メートルまでの長、短の11件のトンネル群と、鉄道下の水路としての暗渠、そして落石防護施設などを含めて13群である。これらのトンネル群を通りながら、急勾配を上る技術「スイッチバック」を駆使してSL蒸気機関車が走った。その当時の話では「狭いトンネルで煙が立ち込め、お客さんも大変だったと思う」・・・と。トンネルを抜けると「杉津駅で海が見え、一斉に窓を開けていた。そこが絶景ポイント」と、見どころも紹介した。

地元関係者は「待ちに待った知らせ」と喜びに沸き「これからも鉄道遺産として大事に保存しなければ」と、決意を新たに、誘客にも期待している。



平成 28 年 第 46 回岐阜福井県人会新年会に、お招きを受けて・・・

去る 1 月 17 日に、岐阜駅前近くのホテルで、新年会が開催されました。それにご招待の案内状を私共県人会に頂きまして、本会より私武長と、谷田相談役、小林事務局長の 3 人が出席致しました。

その会場には、藤井会長をはじめ 60 名近くの会員が参加され更に来賓として、福井県より杉本副知事と山田主査、岐阜県より兼松広報室長などを、お迎えして開宴となりました。

新年に相応しい催し物としての舞から始まり、剣舞や、楽器の演奏など素晴らしい数々の演舞が披露されました。

その後は、和やかな、和気藹々で、楽しい雰囲気での宴となり、多くの方々との交流や、久振りに再会の方など、お互いの親睦を深め合うことができ、有意義なひと時の新年会でありました。

—— 出席者代表 武長 記 ——

◆◆◆◆◆ 4 月に開催する定期総会のご案内 ◆◆◆◆◆

平成 28 年度の、通常定期総会を、以下の要慮にて開催致しますので会員の皆様、多数の方の出席を、お願い致します。

1. 日 時 平成 28 年 4 月 24 日 (日) 正午 12 時より。
2. 場 所 静岡グランドホテル中島屋。
3. 会 費 男性 5,000 円 女性 4,000 円 ご夫婦 8,000 円
4. 議 案

- ①平成 27 年度事業報告及び会計報告。
- ②平成 28 年度事業計画及び予算案の審議。
- ③その他

総会終了後は、懇親会となります。

(同封のハガキに、出席・欠席をご記入の上 3 月末日迄に投函して下さい)

各種パレルメッキ
FUKUI KAKOU

代表取締役
山下 光男
Mitsuo Yamashita (鯖江市出身)

有限会社 福井化工
〒421-0114 静岡市駿河区桃園町 6 番 10 号
Tel. 054-257-1714 Fax. 054-260-4124
Mobile : 090-3449-4490
WEB : <http://www.fukuikakou.jp>

静岡福井県人会の
ホームページは、
株式会社ウォーキットが
制作しました!

ホームページ制作の
ご用命は当社まで
お気軽にご相談ください。

walkit 株式会社ウォーキット
054-269-5712
担当:小林